

パラリンピック公式種目 「ゴールボール」にチャレンジ

【島根県立出雲養護学校】

ねらい

パラスポーツ体験を通して、スポーツや体を動かす楽しさを味わう。

いつ

令和4年1月14日（金）

どこで

島根県立出雲養護学校 体育館

だれが

【体験】

高等部（1年生20名）

※講師…細井 利美氏

安部 晶氏

〔島根県障がい者スポーツ指導者協議会〕

なにを

○ゴールボールの競技方法やルールを知る

○ゴールボールの体験活動

概要

- ・競技説明を聞いた後、実際に目隠しをしてボールを止めたり投げたりしてゴールボール競技の魅力や難しさについて学ぶ。
- ・パラスポーツ体験を通して、これまでに経験したことのない新たなスポーツへの興味・関心を高め、様々なことに挑戦しようとする意欲をもつ。



オリンピックには該当競技がないパラリンピック特有の競技に挑戦しました。アイシェードの代わりにタオルで目を隠し、ボールを止めたり投げたりしてゴールボール競技の魅力や難しさを体験しました。事前にパラリンピックの動画等を視聴してゴールボールのイメージを持って挑戦した生徒たちでしたが、実際に見えない中でボールの中に入っている鈴の音や周りの気配などを頼りに動く難しさを実感していました。初めて経験した生徒たちでしたが、体を投げ出してボールを止める場面もあり、見ていた周りの生徒や教職員から拍手が起こりました。この体験をきっかけに、ゴールボールをはじめ、さまざまなスポーツに関心を持ってくれることを期待しています。